

## 医療相談員



長部 祥明さん

3年次編入学 10月生

東京都

年代：40歳代（取材時）

卒業：2022年9月

職業：医療療養型病院  
（医療相談員）

### 介護の現場から福祉の現場に

現在、医療相談員として病院で勤務しています。相談員になる前は、病院で介護福祉士として患者のケアに携わってきました。日々患者からの声を直接耳にする機会が多く、介護の専門職としてだけでなく、福祉の専門職として、社会資源や制度を活用し、高齢者や障害者等に対しより広い視点で関わるスキルを学ぶために、社会福祉士を目指し、仕事をしながらも学べる、通信教育部に入学を決めました。

### コロナウイルス感染症拡大によって 変化した学習プラン

大学に入学し、東京や仙台、新潟等での会場スクーリングやオンデマンド・スクーリングによる学習計画を立て、これからという時期に、コロナウイルス感染症が拡大し、会場スクーリングが中止になりました。全てをオンデマンド・スクーリングで受講することで時間を有効活用でき、仕事以外に家族との時間や趣味の時間などワーク・ライフ・バランスを保つことができました。またインターネット環境があれば、自宅の他職場でも講義を視聴出来ました。その反面、会場スクーリングにて、講師の先生方や同じ志をもった職場環境が異なる学生の方々との意見交換や交流による、共有や共感などが出来なかったことが残念でした。また、外出禁止などの行動制限により、図書館などの公共施設が使用できず、レポート作成には不便を感じ、改めて恵まれた環境の中で生活していた事を実感しました。会場スクーリングが再開し、グループワークなどから、人との繋がり大切さを改めて認識しました。

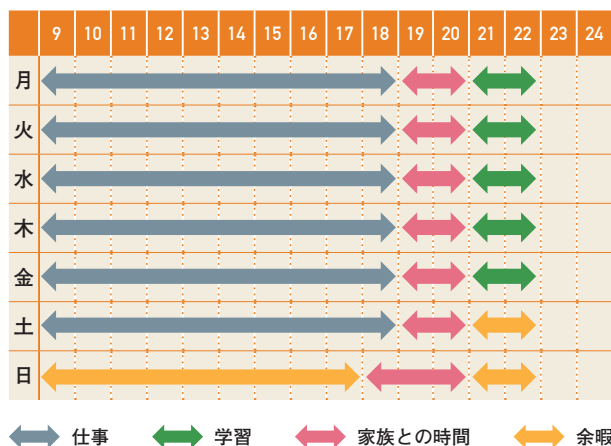
### 実習を体験して

介護老人福祉施設で実習を行いました。約1カ月の実習は、自分が勤務する職場以外の職場環境や職員連携等を知る機会になり、また、介護保険や福祉サービスなどの制度を学べ、とても大きな財産になりました。また、実際に家族面接や入所前の判定会議、担当者会議などに出席し、実習生としての視点と普段の職務である相談員としての視点、両方の視点から学ぶ事が出来ました。実習中は多くの利用者と日々関わりコミュニケーションを図ることで、アセスメントやモニタリング、プランニングなど経験し、今後のソーシャルワーク実践に活かしていきたいと感じました。

### 大学での学びを終えて

40歳を過ぎてからのチャレンジ。卒業までに3年間掛かりました。在学中は先生方や大学の職員、実習先の職員、スクーリングと一緒に学んだ学生の方々、職場の職員、家族など多くの方々の支えがあり、仕事と学業を両立し無事に卒業する事が出来ました。今後も制度の改定やICT化など介護、医療の現場は様々な変化があり、変化への対応力や適応力が必要で。その変化に対応する為に、多職種や他機関との連携が重要であり、関係する人との繋がりが最も大切と考えます。相談者がより良い生活を実現できるようにサポート出来るソーシャルワーカーを目指し、日々努力していきたいです。

### 一週間のスケジュール



## 精神保健福祉士



中西 友里子さん

3年次編入学 10月生

山形県

年代：30歳代（取材時）

卒業：2021年3月

職業：精神科病院勤務 精神保健福祉士

### 精神科特有の医療制度等に触れ、

### この資格に興味を持ちました

入学前、私は医療事務として精神科病院で働いていました。精神科特有の医療制度等に触れる中で、精神保健福祉士という存在と役割を知り、徐々に興味が湧きました。本学で学び、卒業した先輩方が職場にいたことや、上司の後押しもあり、入学に至りました。

入学後、専門的な言葉や物事に制度、そして自分の視野の狭さに四苦八苦しなから勉学に励みました。2年半という期間の中で多くのことを学ばせていただき、自身の成長にもつながりました。医療事務として働いていた同じ医療機関で、現在は精神保健福祉士として働いています。卒業後の今でも毎日が勉強です。まだまだスタートラインに立ったばかりで目まぐるしい日々ですが、これからも地域精神医療の一端として励みたいと思います。

### 同じ志を持つ仲間・相談できる方々の存在

在学中は、会場スクーリングを中心に受講していたため、感染症真っ只中の卒業年度は、仕事の傍ら、オンデマンド・スクーリングやレポートの作成時間を上手く捻出する事が難しくなりました。その中で、実習中週一回の実習指導時は、同じ志を持つ仲間と情報交換できたことがとても励みになりました。

また、卒業試験や実習指導の講義を終えるまでは、本格的に国家試験勉強に手をつけられませんでした。ですが、講義やレポート作成等、日々学び、調べていたことが自然と身についていたのだと後から感じました。最終的に、日々の勉学や試験には1人で向き合わなければならないですが、職場の先輩や同じ学生、東北福祉大学の先生方など、相談できる方々がいたことが心強かったと感じます。

### 卒業年度の学習状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レポート	■			■			■		■			
スクーリング		■	■	■	■			■				
科目修了試験								■				
実習						■						
国家試験の学習								■	■	■	■	■
												卒業
												合格